

JFPAは
5Aの
実現を目指
します!

- ① adolescent 思春期保健の推進
- ② abortion 人工妊娠中絶の防止
- ③ access どこでも誰もがサービスを受けられる
- ④ advocacy 啓発・提言活動
- ⑤ IDS STD及びHIV/エイズの予防

家族と健康

健康教育情報紙

社団法人 日本家族計画協会
リプロ・ヘルス推進事業本部
健康教育推進本部
協力: 財団法人予防医学事業中央会
〒162-043 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館
電話03(3269)4727 FAX03-3267-2658
発行人: 近 泰男 編集人: 柴田昭二
毎月1回1日発行 年購読料¥3150一部¥315円共
<http://www.jfpa.or.jp/>

今月のページ	
経済危機とお母さんの命	2009年「世界人口デー」記者会見 開催
思春期のたばこ環境	3面
思春期の性教育のポイント	2面
新しい性のカウンセリング法の開発研究より—	4面
シリーズ「子育て支援」(3) 「ワクワク巣立ちのすすめ」	5面
思春期はいま—思春期保健相談士への期待—(6)	6面
遺伝カウンセリングフレッシュセミナー開催	7面
思春期はいま—思春期保健相談士への期待—(6)	8面

トピック

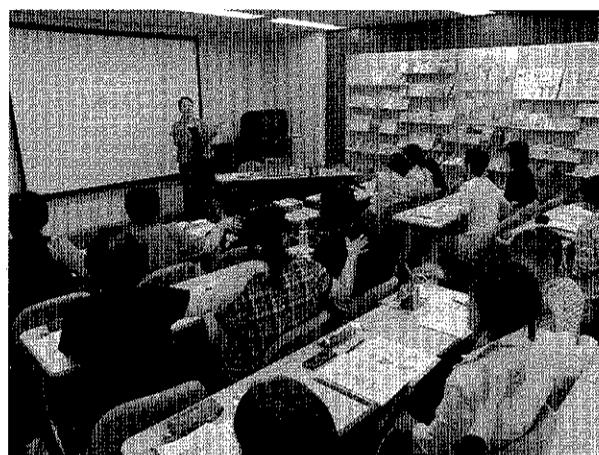
日本人の平均寿命 女性は24年連続世界一

平成20年簡易生命表

厚生労働省は七月十 六日、「平成二十年簡 易生命表」を公表した。 【平均寿命】男性七九 歳、女性は八〇・〇六歳 へり、過去最高を更 新した。男女差は六・ 七六歳で前年より〇・ 【死因別死亡確率】〇 〇年、女性七・〇〇年。	〇四歳縮小した。 【生命表上の生存状 況】六十五歳まで生存 する者の割合は男性八 六・六%、女性九三・ 四%。 【平均寿命の国際比 較】女性は二十四年連 続で世界一位。男性は 三位から四位に後退。 【死因別死亡確率】〇 〇年、女性七・〇〇年。
---	--

「お母さんと子どもの元気セミナー」開催

子どもの生活習慣づくりをテーマに、今年度初の開催



全国から母子保健関係者が参加

鈴木みゆき(和洋女子大
協会)。また、朝食の欠
食率も上がり、小学生よ
りも自分で朝食を用意で
きない幼児のほうが、欠
食率が高いという。
鈴木氏は「睡眠不足が
子どもの発達に及ぼす影
響として、①就寝時間が
遅いと朝食欠食率が上
がる②朝体温が低く活動
など情動面に影響する③
メラトニンの分泌が不足
するため性成熟が早まる
④朝食を抜くため体温が
上がらない⑤児童生徒の
学力に影響する⑥幼児の
知的能力の発達に影響す
ることを挙げた。

特に、性成熟が早まる
ことについては、「メラ
トニンはぐっすり眠って
いる」と題して講演
した。

外山紀子(津田塾大学准
教授)は「みんなで食べる
楽しさ」と題して講演
した。

外山氏は、「近年社会
環境の変化により一人で
食べる『孤食』が増加し
ているが、子どもの発達
からみると喜ばしい変化
ではない。(食事をする
割に期待を寄せた。

母子保健関係者の役割に期待

外山紀子(津田塾大学准
教授)は「みんなで食べる
楽しさ」と題して講演
した。

外山氏は、「近年社会
環境の変化により一人で
食べる『孤食』が増加し
ているが、子どもの発達
からみると喜ばしい変化
ではない。(食事をする
割に期待を寄せた。

母子保健関係者を対象とした「お母さんと子どもの元気セミナー」が七月十一日、東京・市ヶ谷の本会多目的ホールで開催された。本セミナーは、保健師、助産師らの会員により運営される本会母子保健指導部と、本会の共催により初めて開催され、全国から三十四人の母子保健関係者が参加した。今回は特に子どもの生活習慣づくりをテーマに、二題の講演が行われた。

いる時に分泌され、その
ピークは幼児期だが、メ
ラトニンには思春期が來
るまで二次性徴を抑える
働きがある。今は小学校
三年生くらいで初經を迎
えてしまう子どもがいる
が、心と身体がバランス
よく同時に育つよう、夜
はきちんと寝かせよう」と
訴えた。

また、「専門職は育児
をする若い世代をぜひひ
どもサポートしてほしい。
文部科学省や厚生労働省
だけでなく、社会全体で
取り組まないとこの問題
は解決しない。夜、子ども
も見かけない町づくり
をしよう。ワーク・ライ
フ・バランスを再考する
のも重要」と提言した。

▼製薬企業各社がビルの
臨床試験申請書を提出し
たのが八七年一月。それ
を機に治験が始まり九〇
年七月以降、随時承認が
申請された。しかし、そ
れで長い時間を要した。
避妊薬(ピル)が承認さ
れた日の出来事である。
承認までの道のりも外
れ乾杯。一九九九年六月
十六日、米国から遅れる
こと四十年、低用量経口
避妊薬(ピル)が承認さ
れた。翌日は厚生大臣(当時)
が、心と身体がバランス
よく同時に育つよう、夜
はきちんと寝かせよう」と
訴えた。

編集部

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が
経過した。筆者らが実施
した「第四回男女の生活
ピル問題に巻き込まれた
新聞の一面に「エイズ蔓
延を懸念してピル解禁を
求めるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

コメントを求める電話が
入り、「エイズとピルを
関連づけて、認可を遅ら
せるなんて論外」と答えた
のを昨日のことのよう
に覚えていた。

▼その後、九二年四月、本
会医学委員会(当時は)
ピルとエイズ予防は別問

題と訴える見解を発表。

九三年五月、九六年二月
と、「低用量経口避妊薬
の使用に関する要望書」
の提出に関する要望書

を厚生大臣(当時)に提
出している。その一方で
「ピルの成分が環境を破
壊させる」「ピルの普及
で少子化が一段と進行す
る」などエビデンスを欠
くだけでなく感情的な議
論が次々と起り、我々
をやきもきさせた。あれ
は、新薬の審議とはそ
の安全性と有効性を議論
すべきだからだ。その間
に中高用量ピルが医師
の判断と責任で処方され
続けてきたのだから何を
か言わんやであった。

▼ピル承認から早十年が

教育のポイント

性のカウンセリング法
は「健康」や「福祉」な
うが基本になればなら
ないという理念に立って
いる。

先手必勝という言葉があ
るが、情報も然りであ
る。

近年性行動が低年齢化
したことによって知識が
ないままの無防備な性交
が増えている。従つて無
計画な妊娠や性感染症も
また増加傾向にある。

家庭で親の教育力が低
下しているので、子ども
たちは何より先に友だち
やマスコミの商業的、興
味本位な情報を振り回さ
れている。子どもたちに
性に対する価値観を早期
に取得させることができ
る。

▼はじめに

本研究における新しい
性のカウンセリング法
は、「健康」や「福祉」な
うが基本になればなら
ないという理念に立つて
いる。

▼思春期教育の重要性

全国民が「セクシュア
リティと生殖」の問題を
「生きること」の質の向
上が基本になればなら
ないという理念に立つて
いる。

その対策として重要な
ことは、まず大人社会の
性に対する態度、価値觀
をポジティブに是正する
ことである。健康教育の
中に年齢にふさわしい性
教育を組み入れて、男女
の生理的性差を理解さ
せ、家庭でも学校でも大
人（親も教師も）が性的
価値觀を共有し、子ども
の性に対する信頼をつくる
ことが早急に重要なことで
ある。

以下に、思春期の性教
育の重要なポイントを述
べる。

研究チームリーダー＝長池博子 共同研究者＝高林俊文、宗像正徳、山本光璋

新しい性のカウンセリング法の開発研究より

本稿では、平成十六一二十年度文部科学省学術フロンティア推進事業「五感を介する刺激測定に基づく健康向上のための人間環境システムの構築」（代表研究者＝秋野浩基東北福祉大学学長、東北福祉大学感性福祉研究所所長）の一環として分担研究した「新しい性のカウンセリング法の開発研究」から、とくに思春期の性教育について紹介する。

（本会理事・長池産婦人科名譽院長・長池女性健康相談所所長 長池博子）

トは何一つないことを知
らせなければならぬ。
男女共に性交が素晴らしい
ことを知るためにには、
愛情と信頼感、安心でき
る環境が大切なことを學
ぶことが重要である。

トは歴然としていることか
ら、この問題を国民全体
の土俵に上げることで、
「性」がもっとオープン
に論じられることによつ
て、カウンセラーに対し
て、カウンセラーカーに対し
ては、ネガティブな視点
の知識を持ちながら、
立派な創造的な「助言」
が具体的に求められるよ
うになると思われる。

思春期の若者たちが性
を体験するに当たつて、
人の一生に影響すると
いっても過言ではない。
男性は思春期になると性
ホルモンによって性衝動
が起るといつても、ほと
んどの人は女性に対する
科学的な知識も十分で
はなく、まして彼女との
愛情や信頼感という「ミ
ュニケーション」がよく取
れていない場合は不安を
抱いていることが多い。

ユニークーションが必要で
あり、愛情ある性交（受
精）によって生命が創ら
れることを認識してほしい。
女性は妊娠する性なので
いいからこそ、男女のコミ
ニケーションが必要で、
妊娠はあくまでも男女
の合意により、家族計画
の下に受胎調節によって
妊娠するものでありた
い。受胎調節とは妊娠し
ないことではなく、家族

器を介しての感染である
から双方に責任があり、
各人の生涯の健康に影響
する問題であり、人間不
信の原因になる。知識を
共有し、治療する場合は
お互いに同時に完治する
必要がある。

性感染症はコンドーム
を正しく使用することに
よつて予防することが出
来る。これも大人が恥ず
かしがらずに、健康守
生保護法」が「母体保護
法」に改正されている。
指導することが重要な予
防教育である。

性感染症はコンドーム
を正しく使用することに
よつて予防することが出
来る。これも大人が恥ず
かしがらずに、健康守
生保護法」が「母体保護
法」に改正されている。
指導することが重要な予
防教育である。

戦後「優生保護法」が制
定された時に、従来の墮
胎罪をカバーし、時代に
沿つたものにして経緯が
ある。さすがに平成八年「優
生保護法」が「母体保護
法」に改正されている。
世界的にも、身体、宗教、
経済、慣習などの様々
な価値觀に左右されてい
るが、人工妊娠中絶は決
して望ましい手術ではない
く、望まない妊娠をしな
いための予防教育は国際
的に是非とも重要と考え
られている。

▼SWC元気点検票

医学の進歩に従い、疾
病治療も飛躍的に進歩は
しているが、予防医学も
また進歩している。しか
しながらも、予防医学も
予想しての守りの考え方
を予想しての守りの考え方
をもつてはならない。しかし
これはあくまでも疾病
の問題として個人の健康管
理の意識すなわち攻めの
姿勢である。

最近のデータでは、女
性の初交年齢が低年齢化
しているが、女性が性交
する指標（スコア）が
「安心」の九つのカテゴ
リに分けた。アンケート
形式になっているの

で、一度試みてみると健
康的な生活習慣の知識や
無防備な性交で妊娠し
た場合や、産むつもりで
妊娠しても、事情が変わ
った場合など、出産が不
可能になった場合の最終

で、一度試みてみると健
康的な生活習慣の知識や
常識が身につくようにな
っている。ここでは「性」
に関する点検・評価項目
を「人との愛情ある接
方」のカタゴリーとして
入れている。具体的には、
次に七項目を入れた。

63. 「責任ある性行動を
とっています」

64. 「スキンシップの愛
情表現をしています」

65. 「家族やともだち等

66. 「異性に対する性的
な感情を持つています」

67. 「祖先を敬い子ども
を愛しむことは大切だと
思います」

68. 「人との愛情ある接
方の現状に満足しています」

ます」

62. 「家族に心くばりし
ています」

63. 「将来を担う若者にど
うぞ」と思っています

64. 「S.W.C.元気点検票活
用ガイドブック2009」

（※注）を是非参照され
てください。

お問い合わせ・ご注文は (社)日本家族計画協会へ TEL.03-3269-4727 FAX.03-3267-2658

新作 4カ国語に「中国語」「韓国語」が追加され、6カ国語となりました!!

6カ国語版母子健康手帳

市区町村窓口にぜひ常備して欲しい1冊です!!

ポイント

- 全国の市町村からのご要望にこたえて6カ国にリニューアルしました
- 6カ国語になり、これ1冊で対応できるようになったので急な外国人来訪者にも安心
- 1冊にまとまっているので各言語で用意する必要がなく、無駄が省ける

■仕様：A4判・60頁

表紙カラー／本文2色刷

■定価：1,800円+税

記載言語

- ・日本語
- ・英語
- ・ポルトガル語
- ・タガログ語
- ・中国語 NEW
- ・韓国語 NEW

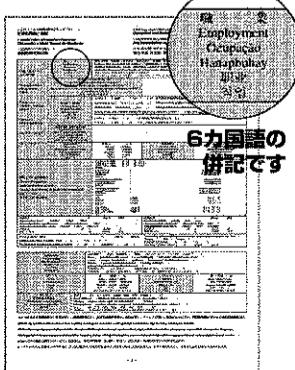


表1 SWC元気点検票詳細版項目文一覧表 V2008-3/V2009-3

食	○ 1 食事はゆっくり楽しんで食べています	○ 50 将来の希望や実現したい夢を持っています
	○ 2 食事は3食を規則的に摂り、夕食のカロリーは控え目にしています	○ 51 毎日、目的意識を持って生活しています
	○ 3 食事は食べ過ぎないよう腹八分目にしています	○ 52 物事をできるだけ前向きに考えるようになっています
	○ 4 夜食や間食は控えています	○ 53 時々、自分の気持ちの状態を確認しています
	○ 5 唾液が十分出るまでよく噛んで食べています	○ 54 文化、芸術、スポーツ等に関心があります
	○ 6 日常に体重を量っています	○ 55 物事に辛抱強く取り組んでいます
	○ 7 栄養や安全を吟味して食材を選んでいます	○ 56 適度な休息や休暇を取って、時には旅行などしています
	○ 8 句の食材を用いた季節感のある料理を食べています	○ 57 美しいものや良いことには素直に感動します
	○ 9 穀物、芋、豆、海草、野菜、果物、魚、肉、卵、乳製品等、いろいろ食べています	○ 58 日常のことが気分良くやれています
	○ 10 お酒を飲みすぎることはできません	○ 59 時間や気持ちにゆとりがあります
	○ 11 塩辛いものや肉類の脂肪を控えています	○ 60 他人の心の痛みを理解できます
	○ 12 食事時になると、空腹感を覚えます	61 心の働きの現状に満足しています
	○ 13 食欲があり、食事はおいしく感じています	○ 62 家族に心くばりしています
息	14 食の現状に満足しています	○ 63 責任ある性行動をとっています
	○ 15 普段、呼吸は口を閉じてしています	○ 64 スキンシップの愛情表現をしています
	○ 16 時々両手を挙げて背伸びする習慣があります	○ 65 家族やともだち等から愛情を受けています
	○ 17 時々、ゆっくりと腹式呼吸をしています	○ 66 異性に対する性的な感情を持っています
	○ 18 庭や公園などで朝のすがすがしい外気を満喫しています	○ 67 祖先を敬い子どもを愛しむことは大切だと思います
	○ 19 タバコは吸いません	68 人との愛情ある接し方の現状に満足しています
	○ 20 急ぎ足や坂道、階段でも息切れを感じません	○ 69 住まいの内外の掃除をしています
	○ 21 意識せずに自然に呼吸ができます	○ 70 ごみは出さないよう注意し、出したごみはしっかり分別しています
	22 呼吸の現状に満足しています	○ 71 節電、節水など、省エネルギー行動をしています
	○ 23 毎日ほぼ決まった時刻に起床しています	○ 72 身近な自然の“みどり”に触っています
眠	○ 24 昼間、明るい場所で過ごしています	○ 73 困っている人に思いやりの心をもって対応しています
	○ 25 夕方や夕食後、居眠りをする習慣はありません	○ 74 まわりの人々に迷惑をかけないようにしています
	○ 26 寝る前は照明を落としてリラックスし眠くなってから床に入ります	○ 75 物事や人に対して感謝の意を抱いています
	○ 27 夜中に目が覚めることはありません	○ 76 髪形、服装など身なりに気を配り、清潔にしています
	○ 28 朝、自覚めた時、熟睡感・爽快感があります	○ 77 いろいろ相談できる人がいます
	○ 29 昼間、耐えがたい眠気を感じることはありません	○ 78 自分のまわりの社会環境は快適です
	- 30 室温や音環境など寝室の環境はよいと思います	○ 79 社会・自然環境とのかかわりに満足しています
	31 睡眠の現状に満足しています	○ 80 社会・自然環境とのかかわりに満足しています
	○ 32 熱すぎない風呂にゆっくり入っています	○ 81 便秘や下痢はしていません
	○ 33 脱水症状を起こさぬよう、水分補給をしています	○ 82 咳や痰はめったにできません
温	○ 34 署さ寒さに合わせて衣服の調節をしています	○ 83 睡眠中、いびきをかくことはありません
	○ 35 自分のいる部屋には温・湿度計を置いて確認しています	○ 84 冷え性ではありません
	○ 36 汗をかくような運動や作業をしています	○ 85 動悸や脈の乱れはありません
	○ 37 気温や湿度の変化を感じることができます	○ 86 排尿は問題なくできます
	○ 38 暑い環境では自然と汗が出てきます	○ 87 身体のどこにも痛みはありません
	39 体温調節の現状に満足しています	○ 88 肩こりはありません
	○ 40 顔面の筋肉をよく使っています	○ 89 めまいはしません
	○ 41 手や腕を使った作業をよくやっています	○ 90 耳の聴こえに不具合はありません
動	○ 42 意識して歩いたり、自転車に乗ったりしています	○ 91 虫歯等、歯や義歯、顎、口などに不具合は感じていません
	○ 43 自分の能力に合わせた運動を工夫してやっています	○ 92 奥歯で左右バランスよくしっかりと噛むことができます
	○ 44 スポーツやダンス、レクリエーション活動に楽しく参加しています	○ 93 奥歯を軽くかみしめて左右に滑らかに動かすことができます
	○ 45 ときどき自分にとって大きな筋力を発揮しています	○ 94 過度のストレスは感じていません
	○ 46 身体のしなやかさを保つために体操や伸び動作を行っています	○ 95 心身の現状に安心しています
	○ 47 体力には余裕があります	96 総合的にみて自分の健康の現状に満足しています
	○ 48 全身の関節は柔軟に動きます	
	49 動作、運動の現状に満足しています	

◎=その気になれば、実行可能な行動項目／○=行動変化に伴って変わってくることが期待される機能項目／空欄=いずれにも該当しない項目

出典：東北福祉大学感性福祉研究所 学術フロンティア推進事業 研究成果報告書

思春期の性

【男子の皆さんへ】
男性の性機能は、加齢に従って徐々に衰退します。

【女子の皆さんへ】
女性の性機能は、加齢によって徐々に衰退します。

【男子の皆さんへ】
男性の性機能は、加齢によって徐々に衰退します。
しかし、造精機能は生涯続くので、男性は死ぬまで生殖能力があるわけである。それ故に男性は若い時から性行動には責任を持つことが非常に重要で、一生を左右することも考えておかねばならない。また、パートナーである女性が抱えている「性」の諸々の問題に、深い理解と思いやりの心を持ち続けてもらいたい。男性の更年期は、女性のように顕著ではない

【女子の皆さんへ】
女性は思春期になると、心立つたときは、若いときから、心身ともに息立つたときは、若一方、ポジティブな視点で、ポジティブな愛情表現をして、夢と希望の持

【女子の皆さんへ】
女性は思春期になると、月経が始まり妊娠ができる月経が始まり妊娠ができるように準備される。また、思春期になると自分の姿、形などの外形を気にするようになる。女性は男性よりもロマンティックな感情を持ち、相手を傷つけまいとする傾向がある。しかし女性にとっては男性よりもロマンティックな感情を持ち、相手

【女子の皆さんへ】
性教育は人間関係の教育とか、コミュニケーションの教育といわれています。性の教育といわれていることは何のメリットもないのです。性的対象であることから離れて、異性に対する性的な感情を持つことは自然である。

【女子の皆さんへ】
性教育は人間関係の教育とか、コミュニケーションの教育といわれています。性の教育といわれていることは何のメリットもないのです。性的対象であることから離れて、異性に対する性的な感情を持つことは自然である。

【女子の皆さんへ】
性教育は人間関係の教育とか、コミュニケーションの教育といわれています。性の教育といわれていることは何のメリットもないのです。性的対象であることから離れて、異性に対する性的な感情を持つことは自然である。

【女子の皆さんへ】
性教育は人間関係の教育とか、コミュニケーションの教育といわれています。性の教育といわれていることは何のメリットもないのです。性的対象であることから離れて、異性に対する性的な感情を持つことは自然である。

【女子の皆さんへ】
性教育は人間関係の教育とか、コミュニケーションの教育といわれています。性の教育といわれていることは何のメリットもないのです。性的対象であることから離れて、異性に対する性的な感情を持つことは自然である。

お問い合わせ・ご注文は (社)日本家族計画協会へ TEL.03-3269-4727 FAX.03-3267-2658

新作 子どもと一緒に楽しく学べる！ う～んとげんきになるうんちのはなし

内 容

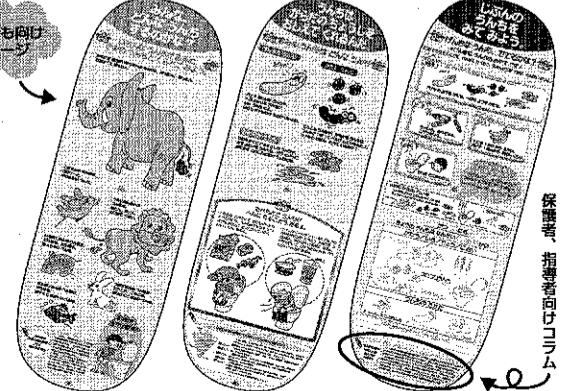
- ・どんなうんちをするのかな？
- ・うんちはどうやってつくられるの？
- ・あさごはんがうんちになるまで。
- ・うんちはからだのちづきをおしえてくれるんだ。
- ・げんきなうんちはたべものから。
- ・じぶんのうんちを見てみよう。
- ・トイレはきれいにつかおうね。

ポイント

- 自分の体から排出される「うんち」のことをきちんと知ってほしい。
- 食べ物と体とつんらの関係を知り、理想的な「はななうんち」が作られる仕組みを知る。
- 自分のうんちがどのようなうんちか、チェック表でチェックができる。

■定価 本体200円+税 ■仕様：A5判・型抜き・16頁／オールカラー
■制作指導：JFPA食育推進研究会 代表 佐藤加代子(国立保健医療科学院生涯保健部 公衆栄養室長)
■多部数割引有り 名入れ印刷可

子ども向けページ



保護者、指導者向けコラム

「ワクワク巣立ちのすすめ」

癒しの子育てネットワーク 代表 阿部 秀雄



ひと音いながら感情ストレスを解放して元気を取り戻したかったのです。あらかじめ三つの魂をしっかりと埋めておいてやる。子ども社会に元気になれる。



△それからねどな

三歳の女の子が赤ちゃんう」というスタッフの助言を信じて、ママは「あなたはもう赤ちゃんじゃないのだから、おっぱいは赤ちゃんにあげようね」と伝えながらヨンヨシしてしまった。すると、おしゃべり激しく泣いたあとでケロッとしたばん、それきの飲まなくなりました。

「ママを困らせてまでおっぱいを飲むというのには、心からの望みではないはず。お子さんの向上心を信じて、きちんと食べようか」と言って、そのままのままその時期を迎える。

△「ハーハーの魂を埋める

は弟に乱暴してしまうと兄弟のまんなかじいじともあって、愛情不足が乱暴の原因だ、とお母さんは考へてみると、私が親に求める甘えには大きく三通りありますね」

△親のじりじり

園では友だちに「家で抱っこ」とか、「遊びでとか、大好きと言つてな」とねだつたマタが泣み込んでしまったんだよ」と相づちを打つているような泣き方でした。

△「タダ」ね育ちのすすめ

私は、第一の甘えでは反応なし。第二の甘えで急に泣きだし、第三の甘えの話になつたら安心です。

△親のじりじり

子育ては個々の親の責任だとされて親はとまどいがち。どうわけ母親は、孤立無援の状態に追いやられて、つらくならむしがちです。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第2版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第3版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第4版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第5版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第6版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第7版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第8版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第9版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第10版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第11版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第12版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第13版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第14版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第15版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第16版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第17版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第18版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第19版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第20版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第21版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第22版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第23版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第24版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第25版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第26版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第27版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第28版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第29版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第30版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第31版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第32版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第33版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第34版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第35版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第36版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第37版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第38版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第39版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第40版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第41版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第42版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第43版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第44版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第45版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第46版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第47版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第48版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第49版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第50版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第51版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第52版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第53版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第54版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第55版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第56版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第57版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第58版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第59版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第60版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第61版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第62版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第63版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第64版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第65版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第66版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第67版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第68版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第69版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第70版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第71版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第72版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第73版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第74版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第75版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第76版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第77版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第78版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第79版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第80版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第81版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第82版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第83版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第84版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第85版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第86版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第87版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第88版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第89版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第90版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第91版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第92版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第93版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第94版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第95版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第96版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第97版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第98版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第99版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第100版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第101版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第102版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第103版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第104版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第105版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第106版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第107版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第108版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第109版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第110版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第111版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第112版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第113版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第114版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第115版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第116版

本体150円+税。

△「タダ」ね育ちのすすめ 第117版

本体150円+税。

△「

